



協議事項 議事録

福永議長による開会宣言(ガバナー協議会/役員連絡会議)
森田事務局運営委員長による出席者紹介(役員連絡会議)

議長挨拶(ガバナー協議会/役員連絡会議)

会議開催形式については日本レベルでの会議でも少しずつリアル対面形式に戻りつつある。
円滑なコミュニケーションを図る上でもやはり対面形式が適切であるとする。
国際理事候補者選挙の開票結果は後日お知らせする。

渡部国際理事挨拶(役員連絡会議)

次期役員の皆様については、決意新たに先程開催された五役研修会に参加をされたかと思う。
ウクライナ情勢は更に悲惨な状態であり、民間人の隣国への避難が続いている。日本でも避難民を受け入れている。我々ライオンズもしっかり手を差し伸べるべきである。

中四国ブロック血液センター様挨拶(役員連絡会議)

日頃のご活動に感謝申し上げます。コロナ禍、献血も影響を受けたが現在患者様には安定した供給体制が保てている。

協議事項 1

件名：336 複合地区第 68 回年次大会について

福永 栄一

- ①開催内容変更について(案)..... P2～3
- ②プログラム(案)..... P4
- ③運営組織構成表..... P5
- ④議事運営構成表(案)..... P6
- ⑤関連会議日程表(案)..... P7
- ⑥提出議案(案)..... P8～9
- ⑦議事規則..... P10～11
- ⑧各委員会の任務について..... P12
- ⑨議事運営委員会(大会議事運営打合せ会)出席者/構成/任務..... P13～15
- ⑩各委員会次第(案)..... P16～22
- ⑪代議員総会次第(案)..... P23
- ⑫大会式典次第(案)..... P24
- 2021-2022 年度アワード表彰(会員増強アワード 3 クラブ・MJF アワード 1 クラブ)
- ⑬年次大会事務局からのお願い..... P25

森田委員長より資料に基づいて下記報告があった。

大会本登録(締切日は 3/17 で通達)※締切後も現状若干の動きあり

MD336 内 396 クラブの内、参加：271 クラブ、不参加：103 クラブ、未回答：22 クラブ

A 地区：449 名 B 地区：198 名 C 地区：525 名 D 地区：268 名 計：1450 名(3/23 現在)

代議員登録者数：909 名 ※定数確保

記念ゴルフ参加者数：154 名

前夜祭登録者数：409 名 ※目標達成

ワクチン接種アンケート回答率：接種済 84%

①②⑤前夜祭会場が ANA クラウンプラザホテル広島⇒グランドプリンスホテル広島へ変更。

会員各位への変更通知は 4 月初旬に行う。

⑤当初 16：00～ANA クラウンプラザホテル広島の会場で行われる予定であった運営委員会を
大会式典会場となる国際会議場へ変更。国際会議場にてガバナーエレクト会議、式典リハーサル、
議事運営委員会/大会議事運営打ち合わせ会を開催し、終了後に前夜祭会場となるグランド
プリンスホテル広島へバスにて移動。

※臨時ガバナー協議会にて協議済の為割愛、詳細は報告事項 P29～33 議事録を参照

③第 3 回ガバナー協議会にて承認済み。

④進行上の都合により、決議委員会委員が森田事務局運営委員長⇒長尾運営委員(A 地区幹事)
へ変更。

- ⑥議長提出議案について確認をした。提出議案：5 議案、報告事項：2 事項
 ⇒役員連絡会議にて追加が承認され 6 議案となる
- ※第 1 号議案については国際理事候補者推薦選挙が終了していない為、決定し次第議案へ組み込む。各準地区からの提出希望議案はなし。
- ⑦第 3 回ガバナー協議会にて承認済み。
- ⑧各委員会について問い合わせが多々ある為資料を作成した。お目通し願いたい。
- ⑨重要かつ大規模な会議となるため、内容の事前通知を行う。
- ⑩現時点でのおおよそであるため変更の可能性あり。
 国際理事候補者推薦委員会（P19 下部●出席者確認部分）川辺委員長が体調不良の為欠席となる見通し。
 ※国際理事候補者推薦委員会委員長として
 安田克樹 委員長（会則および付則・運営マニュアル編集委員会委員長）を提案。
 ※第一分科会 会則および付則・運営マニュアル編集委員会委員長として
 藤本 幸嗣 副委員長（会則および付則・運営マニュアル編集委員会副委員長）を提案。
 結果：国際理事候補者推薦委員会委員長を弓場副委員長に委員長代行として委嘱
 よって第一分科会 会則および付則・運営マニュアル編集委員会委員長に変更なし
- ⑪⑫内容の事前通知を行うのでお目通し願いたい。
- ⑬記念誌編集はほぼ完了。
 前夜祭含め御同伴者様のご出席をお願いしたい。

大野ガバナーより下記質問があった。（ガバナー協議会）
 代議員数は 909 名と多数であるが、資格証明委員会は時間内に確認作業が終了するのか。

森田委員長より下記回答があった。
 資格証明委員会は参加者が到着時受付にて提出した代議員証明書を集計し委員会へ伝える役目。
 受付時間 8：00～8：40 で代議員が何名来ているのか累積を確認していただく。個々の代議員証明書をその都度確認する必要はない。登録は全てシステム内で管理されている。
 現在既に事前審査を行っている。代議員の適正数があるクラブへは代議員証明書をお送りし、クラブ会長のサインが付された状態で当日受付へお持ちいただく。今までは手作業であったが、今回は A 地区長尾幹事のお力をお借りし、バーコードでスキャンをしながら数の確認を行う。

一括承認

協議事項 2	
件名：2022-2023 年度 336 複合地区役員構成について	福永 栄一

次期複合地区組織表(役員構成表)変更について
 MD336GLT コーディネーター・次期議長予定者 池原 堅

提案理由：
 近年、コロナ感染症拡大でライオンズ活動が停滞する中、次年度新たに GMA プログラムがスタートする。また、組織がマンネリ化傾向にあると思われる。複合地区の活動をより円滑に運営、そして推進するため、あらためて現状を踏まえ、他複合地区組織表を参考として新組織表(役員構成表)を提案いたします。

- ①各委員会に担当ガバナー（現行）もしくは世話人、副委員長もしくは副コーディネーターを配置し、委員会の運営力の向上をはかる。
- ②グッドスタンディングの会員を投入し、後継者の育成を推進する。
- ③新たに長期計画委員会を設置する。

※併せて複合地区運営マニュアル第 19 版(2018-2019)第 2 章 336 複合地区役員(P7～15)の見直しが必要です。

2021-2022 年度 336 複合地区組織表…………… P26
 2022-2023 年度 336 複合地区組織表（案）…………… P27

福永議長より下記話があった。(ガバナー協議会)

- ・次期組織検討会で池原次期議長より説明があると思うが、組織の構図が大幅に変更されている。まずはこの提案に承認が必要となる。

※新組織表枠(案)についてはガバナー協議会にて承認

- ・次回第5回ガバナー協議会までに次期池原議長予定者と第一副地区ガバナー各位で人選と配置について確定をしていただく。

※継続審議

池原次期議長予定者より資料に基づいて説明があった。(役員連絡会議)

- ・現行の組織を細分化し、国際協会に設置されている長期計画委員会という新たな委員会を設けた。MD336の将来を考える委員会としたい。
- ・委員長主体で運営出来ない場合を考慮して副委員長制をとる。
- ・336 複合地区運営マニュアルの改訂版を作成したい。

三島ガバナーより下記質問があった。(役員連絡会議)

長期計画委員会については漠然として分かりにくい。再来年度の議長がこの委員会を設置しなかった場合即途切れてしまう可能性がある。また人事案についても前期同期ガバナー2名とキャビネット副幹事が含まれているので同窓会的であると感じる。

⇒

池原次期議長予定者より下記話があった。(役員連絡会議)

長期計画委員会はライオンズクラブ国際協会に設置されている。活動出来る人材を配置し短期で終了させることのない仕組みをつくる。

三島ガバナーより下記質問があった。(役員連絡会議)

コーディネーターについて、原則任期を超えて何年も同じ方が同役職に就いているように見受けられるがこの点はどうなのか。

- ・ガバナー任期終了後3年までとする複合地区役員の任期(原則)について ※2022年3月現在

役 職		任 期	指名/任命
LCIF コーディネーター		3 年	国際会長と LCIF 理事長
GAT	GMT コーディネーター	再任可能な 1 年	エリアリーダー (指名) ガバナー協議会 (任命)
	GLT コーディネーター		
	GST コーディネーター		
	SCP・FWT コーディネーター		
	SCP・FWT 副コーディネーター		

⇒

池原次期議長予定者より下記話があった。(役員連絡会議)

理想は1年で交代し多くの方にコーディネーターを経験していただければと思う。

また、GAT 各コーディネーターについては、GAT Japan 中村泰久エリアリーダーが指名推薦を行う為希望通りにならないこともある。

協議事項 3

件名：次期への申し送りについて	福永 栄一
-----------------	-------

- ※後日複合地区役員各位へ依頼書フォーマットを送付、5月末までにご提出いただく。
提出された内容を第5回ガバナー協議会で諮る。

第5回ガバナー協議会(新旧引継ぎ会)

開催日 : 6/16 (木)

開催時間 : 未定

開催場所 : 未定

森田委員長より、会議出席対象者含め詳細は議長と相談をした上で決定するとの話があった。

協議事項 4

その他

福永 栄一

①ライオンズ必携第 59 版改正案について（当日資料 P1）

福永議長より必携第 60 版が 7 月初旬に発刊されとの話があった。（ガバナー協議会）
安田会則委員長より説明があった。（役員連絡会議）

P142 16-17 ※第 68 回大会提出議案（第 6 号議案）

現行

会議は構成員の 3 分の 2 をもって定足数とし、決議は出席構成員の 3 分の 2 をもって決する。

⇒

改正案

複合地区会則第 5 条 8

会議は構成員の過半数をもつて定足数とし、決議は出席構成委員の 過半数 をもつて決する。

※改正の主旨：標準版複合地区会則付則第 5 条第 3 項の規定に準拠する。

標準版複合地区会則第 5 条 3 項

定足数：ガバナー協議会のいかなる会合においても、構成委員の過半数の出席をもつて定足数が満たされたものとする。

P159 17-19 ※第 68 回大会提出議案（第 6 号議案）

現行

地区ライオネス委員長は地区ガバナーの指揮のもとに、ライオネスクラブ結成及び活動の推進指導にあたる。

⇒

改正案

複合地区会則第 18 条 19

地区アラート委員長は地区ガバナーの指揮のもとにアラート活動の推進・指導にあたる。

※改正の主旨：ライオネスクラブは 2021 年 6 月 30 日で終了している。

P171 1-2 ※第 68 回大会提出議案（第 6 号議案）

第 16 条 投票人

国際理事候補者推薦選挙管理委員会の投票人に現・元国際理事会アポインティを含めることについて（3/23 開催一般社団法人日本ライオンズ第 3 回全国ガバナー会（社員総会）報告事項より抜粋）

安田委員長より下記話があった。

3/18 に開催された第 2 回国際理事候補者推薦選挙管理委員会で話にあがった。2019-2020 年度橋本議長の高知年次大会の際に、国際理事立候補者推薦選挙手続規則が改正され、第 16 条に投票人が記載されている。この度今回の選挙にあたって、この部分に現・元国際理事会アポインティを追加することになった。

しかしながら、個人的にはこの追加について、今年度の年次大会で決議として加えるべきではないかと考える。今回の選挙で投票人は 148 名のはずが 150 名となっており、第 2 回国際理事候補者推薦選挙管理委員会で少し話に触れたが議論されないままとなってしまった。

この件については議長に任せたい。

福永議長より下記話があった。

一般社団法人日本ライオンズ執行理事会、理事会、また、3/23 開催第 3 回全国ガバナー会（社員総会）でも提言されたが、現・元国際理事会アポインティの追加については決定事項として扱われた。複合地区年次大会で提出議案とし承認が必要となるのか分かり兼ねる。

安田委員長より下記話があった。

国際理事立候補者推薦手続規則は第 66 回高知大会で変更をして可決しているので、今回追加をするのであれば、同様に複合地区年次大会を通し承認した上で可決をするべきではなかと考える。今回の選挙では加えるという考えはおかしいのではないかと。

岡村監査委員より下記話があった。

国際協会の公認プロトコルでは投票人について、現・元 LCIF 国際理事、現・元国際理事会アポインティを加えた状態で記載されているが、日本の必携には記載されていないことが分かった。

今年度の年次大会で提出議案に含まれないといけない為、報告事項として扱うのではなく第 6 号議案を設け会則部分として 3 件あげていただければよいのではないか。日本の必携は複合地区年次大会で決議をとった上で会則変更を行うようになっている。必携 60 版の改訂はその後となる。

3 件を第 6 号議案として第 68 回大会提出議案とする。承認

※ガバナー協議会後の 3/31 に日本ライオンズよりライオンズ必携第 59 版追加改正案について、下記連絡が入った。

P171 1-2 国際理事候補者推薦選挙手続規則 第 16 条 投票人について

現行

(記述なし)

⇒

改正案

投票人に下記を加える。

現・元国際理事会アポインティ

現・元 LCIF 国際理事

※改正の趣旨：国際協会公認プロトコルにも記載されており、投票人に入るべき役職である。

※ガバナー協議会での余談

アポインティ：appointee の役職名について（辞書より抜粋）

例）political **appointee** 政治任用・政治任官

主要ポストに適材適所で指名・任命をされた者の役職。他分野からも人材を登用する仕組み。

アメリカではこの制度を大規模に導入している。

②2022 年度モントリオール国際大会について（当日資料 P2-26）

大野担当ガバナーより下記報告があった。（ガバナー協議会）

- ・各準地区 30 名、全日本で 1000 名程の動員要請が日本ライオンズ国際大会委員会よりあった。
- ・出入国の規制が緩和されている。
- ・現地のボランティア通訳も例年のように集まらない。
- ・パレードは実施。

福永議長より下記補足があった。（ガバナー協議会）

- ・アメリカ経由であると ETA（渡航証明）が別途必要となるので、トランジットなしでカナダへ入国をしていただきたい。
- ・ワクチン接種 3 回以上であればスムーズに入国出来る。帰国時もダイレクトに自宅へ戻れる。
- ・現地 PCR 検査についても懸念部分はなし。
- ・1000 名分の現地ホテルを国際本部が既にブッキング済み。
- ・MD336 内現地参加者、登録のみの方の総数を集約し 4 月中旬までに日本ライオンズへ通知。
- ・ガバナーエレクトは必ずセミナーに出席する必要がある。
- ・現ガバナーについては御同伴でパレードと 336 の夕べに必ず参加いただきたい。
- ・336 夕べは現議長とガバナーが主催となる。
- ・ガバナーエレクトになる方は、国際会長が選挙後閉会式で任命された段階でリボンを外すタイミングまで「エレクト」となる。閉会式の前に 336 の夕べを開催する為、現ガバナーが主力となる。
- ・クラブメンバー各位にも多数参加いただきたい。
- ・オフィシャルエージェントとなる近畿日本ツーリストが飛行機予約、現地通訳、オプション観光、夕食等を手配する。

③LCIF 寄付について（当日資料 P27）※橋本コーディネーターが役員連絡会議で報告

議事録署名人：336 複合地区ガバナー協議会 議長 福永 栄一
承認年月日：2022 年 4 月 1 日

福永 栄一